

友好交流協定締結式
合同議員研修会

田原市議会 鳥羽市議会

平成28年10月

出席者名簿 (敬称略)

田原市議会		鳥羽市議会	
議長 おおた ゆきお 太田 由紀夫	経済建設委員長 ひらまつ あきのり 平松 昭徳	議長 はまぐち かずとし 浜口 一利	総務民生常任委員長 せこ やすひで 世古 安秀
副議長 わたらい きよつぐ 渡会 清継	すぎうら ぶんべい 杉浦 文平	副議長 いむら ゆきお 井村 行夫	予算決算常任委員長 はしもと しんいちろう 橋本 真一郎
なかがみ やすのり 中神 靖典	おがわ たかお 小川 貴夫	かたおか なおひろ 片岡 直博	文教産業常任委員長 おざき みき 尾崎 幹
監査委員 なかや まさひろ 仲谷 政弘	文教厚生委員長 おおたけ まさあき 大竹 正章	かわむら たかし 河村 孝	議会改革推進特別委員長 さかくら のりお 坂倉 紀男
議会運営委員長 あかお まさあき 赤尾 昌昭	ながみ たかし 長神 隆士	やまもと てつや 山本 哲也	議会運営委員長 のむら やすお 野村 保夫
こうべ まさお 河邊 正男	広報広聴特別委員長 あらき しげる 荒木 茂	きのした じゅんいち 木下 順一	
ひろなか せいすけ 廣中 清介	総務委員長 ひこさか ひさのぶ 彦坂 久伸	なかせこ いずみ 中世古 泉	
もりした たかじ 森下 田嘉治	つじ ふみこ 辻 史子	とがみ けん 戸上 健	
おかもと さだあき 岡本 禎稔	ふるかわ みさか 古川 美栄	広報広聴委員長・監査委員 さかくら ひろこ 坂倉 広子	

田原市議会事務局		鳥羽市議会事務局	
議会事務局長 こくぼ ひでお 小久保 英夫	議事課長補佐兼議事係長 すずき かつひろ 鈴木 克広	議会事務局長 はまぐち ひろや 濱口 博也	議事係長 きたむら じゅんいち 北村 純一
議事課長 かわい かずこ 川合 一子	議事課 議事係 主任 たかはし えみこ 高橋 映美子	次長兼庶務係長 うえむら じゅん 上村 純	

友好交流協定締結式 及び 合同議員研修会 事項書

日 時 平成28年10月13日(木)
場 所 伊勢湾フェリー株式会社

1 友好交流協定締結式 (至船内 午後1時～1時25分)

(1)開会挨拶 (田原市議会議長・鳥羽市議会議長)

(2)協定締結署名 (田原市議会議長・鳥羽市議会議長)

(3)記念撮影 (至岸壁 全員)

2 合同議員研修会 (至会議室 午後1時30分～午後3時)

(1)開会挨拶 (鳥羽市議会議長)

(2)ご講演

講 師：株式会社地方議会総合研究所 所長 廣瀬和彦 氏
(明治大学政治経済学部講師・元全国市議会議長会法制参事)
テーマ：「質問・質疑の活用と議員としての発言のあり方について」

(3)閉会挨拶 (鳥羽市議会副議長)

両市議長 報道取材対応問答

問 両市議会が協定を結ぶに至った理由は。

答 田原市と鳥羽市は、伊勢湾口の対岸に位置し、これまで伊勢湾架橋構想や伊勢湾フェリー航路存続等、県境を越えた行政間連携だけでなく、民間でも観光振興等※、様々な交流が続いている。しかし、行政同士による友好都市等の協定は結ばれておらず、議会が先行して結ぶことになった。

※最近の事例 「鳥羽V S伊良湖 勝つのはどっち? Vol.2 五番勝負!」

(平成27年11月1日(日)～平成28年3月6日(日)) <https://goo.gl/mPKJXP>

問 なぜ、議会同士が先行して協定を結んだか。

答 田原市議会と鳥羽市議会は、議会同士の相互訪問等の交流を続けてきたが、これからも交流を続けていくにあたり、協定という公的な約束事でさらに関係を強化していこうと双方が判断した。

また、地方議会同士による協定締結の事例は全国で3例あるが、西日本では初めての試みということで、両市議会の議会改革にも弾みになるものと期待している。

問 協定締結によりどのような効果が期待されるのか。

答 考えられる事例として、以下のようなものが想定される。

○両市議会による国・両県への意見書提出や両市議長による関係機関への陳情要望活動の実施等。例として、高速道路から両市を通る国道や県道の一体整備要請、観光振興、防災対策の支援、伊勢湾フェリー航路支援、等。(平成22年4月28日に「鳥羽～伊良湖航路」の存続に向けた施策を求める意見書」を国交省へ提出した実績あり。)

○両市の諸問題に係る議会・委員会同士の情報交換の場の創出。

○両市議会主催の合同議員研修会の実施。

○両市議会事務局職員の交流。

問 なぜ、伊勢湾フェリーの船上で協定を結ぶことになったのか。

答 せっかく協定を結ぶのであれば、ご縁である田原市と鳥羽市を結ぶ伊勢湾フェリーの船上で実現できないかとの提案を田原市議会から発案した。伊勢湾フェリー株式会社に相談したところ、快く引き受けて頂き、全国的にも大変珍しい船上での協定締結式を開催することとなった。

問 地方議会同士による協定締結が全国4例目とのことだが、他はどこか。

答 岩手県久慈市議会と千葉県袖ヶ浦市議会、東京都北区議会と群馬県中之条町議会、東京都町田市議会と神奈川県相模原市議会。

問 地方議会同士による協定締結が西日本で初※というが、根拠は。

答 インターネット等独自調査による。なお、次の例はカウントしていない。①行政間の協定(友好都市協定等)に議会も含めている場合 ②議長会同士の協定 ③海外の議会との協定
※ただし、議員連盟として交流している例はあり。加賀市議会・あわら市議会友好交流議員連盟(H27.2)



伊勢湾フェリー船内特別室での協定締結式の様子



友好交流協定に署名する両市議会議員



協定書に署名し、笑顔で握手を交わす両市議会議長



協定締結式を祝う両市議会議員



船体をバックに両市議会議員が記念撮影



両市議会議長による取材対応



廣瀬講師による合同議員研修会を開催



田原市議会議員を赤いハンカチで見送る鳥羽市議会議員